

出力環境評価が オフィスを変える！

課題解決に向けた“見える化”のススメ

経費削減、環境対策、業務効率化… 課題は山積

出力機器は常に進化しています。同じ出力機器なら最新モデルの方がエネルギー効率が良く、電力消費量を抑えられるので、CO₂削減 (Ecology) と経費削減 (Economy) が期待できます。また、機器に入れ替えることで業務が効率化 (Efficiency) して、電力消費量が減る可能性も。どんな対策で、どのくらいの効果が期待できるのか、まずは御社の出力環境を“見える化”してみませんか。



出力環境をより良くしたい！ だけど、社内状況が複雑で…

経費削減や環境対策といった課題は確かに重要ですが、出力機器を活用する現場の「もっとカラーを使いたい」「台数を増やしてほしい」といった意見も軽視はできません。どのテーマから検討すべきか、対策の優先順位を決める上で出力環境にかかる客観的なデータは有効なのですが、オフィス内の多種多様な出力機器のデータを集めるには相当の労力と時間とノウハウを要します。



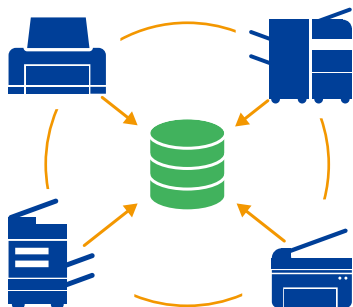
エプソンの出力環境アセスメントが
お客様の課題解決をお手伝いします！

詳しくは裏面へ

エプソンの出力環境アセスメントとは

プリンターやコピー機などの出力機器からデータを収集し、専門家が分析、レポートします。

収集



マルチベンダー対応 データ収集

オフィス内の出力機器を専用機に接続してデータを収集。エプソン以外の機器にも対応します。

分析



詳細かつ高精度の データ分析

出力枚数やカラープリント比率など多種多様なデータを、当社の出力環境の専門家が分析します。

レポート



出力環境を分かり やすくレポート

御社の使用状況や環境を踏まえた分析結果をご報告。より良いオフィスづくりをお手伝いします。

エプソンの出力環境アセスメントはここが違う！

01

面倒な準備は お任せ！

- マルチベンダー対応
- アセスメント実施に向けたシステム環境変更が不要

02

詳細データを 継続収集！

- 収集データが豊富
- 使用頻度が低い機器もカバー

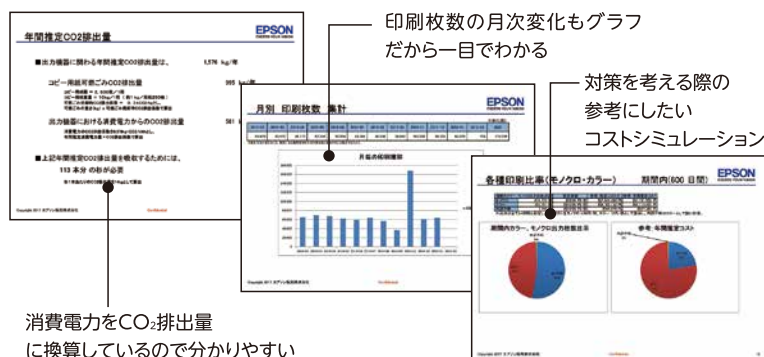
03

ほかにはない独自の 分析項目！

- 電力消費量とCO₂排出量の分析が標準仕様
- カラー出力コストを算出

報告書から見えてくる 出力環境の課題解決策

データ収集完了後、10日間から2週間ほどで報告書を提出いたします。各機器の出力枚数・カラー比率・電力消費量などのグラフはもちろんのこと、機器導入日からの経過状況のようなエプソン独自の分析項目、出力機器を入れ替えた場合のコストシミュレーションも行います。



エプソン販売 株式会社

製品の詳しい情報は、カタログまたはWebで！

エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

エプソン



！お求め・ご相談は下記まで